

2018年（平成30年）12月14日

12月17日から  
ポ ケ ト ー ク  
A I 通訳機「POCKETALK®W」を全駅に導入  
外国人のお客さまへの案内を強化

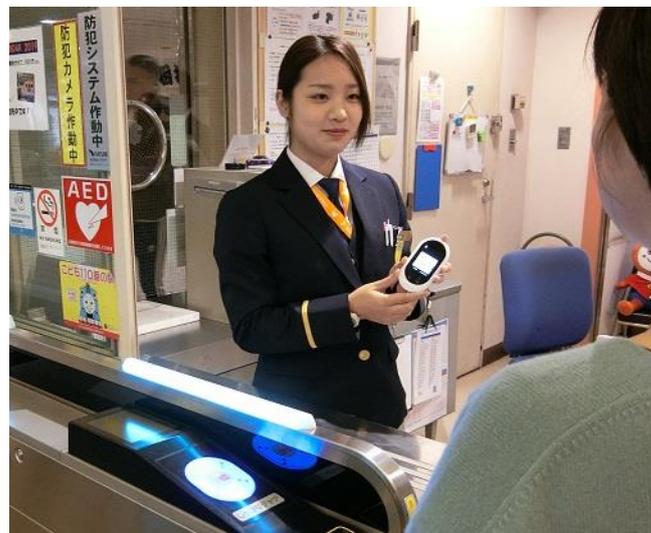
相模鉄道株式会社

相鉄グループの相模鉄道株（本社・横浜市西区、社長・滝澤秀之）では、12月17日（月）からA I通訳機「POCKETALK®（ポケトーク）W」を相鉄線の全25駅（40台）に導入します。

「POCKETALK®（ポケトーク）W」は、ソースネクスト株（本社・東京都港区、社長・松田憲幸）が提供する、機械に話しかけるだけで通訳がいるかのように対話ができる機器です。相鉄線は、インバウンド（訪日外国人）はもとより、沿線には、米軍施設や工業団地が多く点在していることから外国人利用者が多く、かねてから駅での対応が課題となっていました。このことからリアルタイム多言語通訳サービス「SMILE CALL（スマイルコール）」の導入や駅係員向けの「接客英語学習プログラム」の開始、駅名看板の多言語化などに取り組んできました。本サービスの導入で、世界74言語に対応し、行先案内や乗換案内のほか、複雑な説明を必要とする忘れ物への対応やIC乗車券の払い戻しにも正確、迅速に対応することができます。

今後も外国人のお客さまにも安全、安心にご利用いただけるようさまざまなサービスの向上に努めてまいります。

概要は、別紙の通りです。



駅での使用イメージ

## AI通訳機「POCKETALK® (ポケットーク) W」の導入についての概要

### 1. 導入機器

「POCKETALK® (ポケットーク) W」

### 2. 導入日

2018年12月17日 (月)

### 3. 導入駅・台数

相鉄線全25駅・40台

### 4. 利用可能時間

始発から終電まで

### 5. 内容・導入目的

世界74言語に対応した、手のひらサイズの翻訳機。話しかけるだけで通訳がいるかのように対話ができます。訪日外国人や相鉄線をご利用の外国人のお客さまへのサービス向上を目的としています。

### 6. 提供会社

会社名 ソースネクスト(株)

所在地 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター33階

資本金 35億900万円

代表者 社長・松田憲幸

事業内容 パソコン・スマートフォンソフトウェアおよびハードウェア製品の企画・開発・販売

### 7. 利用イメージ



### 8. 権利表記

© SOURCENEXT CORPORATION

\* 「POCKETALK® (ポケットーク) W」は、ソースネクスト(株)の登録商標です。